年度評価における評価項目(大項目・小項目)一覧

大項目	大項目		平成26年度業務実績	
小項目		説明資料のページ	報告書 のページ	
第1 市民	第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置			0)/ (-)
	立病院として特に担うべき医療			
((1)市民病院			
	ア 救急医療、岡山ERに向けた準備	A	11	8
	イ 感染症医療	S	13	9
	ウ 災害医療	Α	15	9
	エ 小児・周産期医療	Α	17	10
	オ セーフティネット機能	Α	19	10
	カ 高度専門医療	Α	21	11
1	(2) <mark>せのお病院 </mark>			
	ア 救急医療	C	31	14
	イ 地域医療	В	33	15
	ウ 後方支援の役割	В	35	16
	エ 健康支援講座、西ふれあいCとの連携による在宅サービス	В	37	17
	才 災害医療	В	39	18
2 医	2 医療の質の向上			
	(1)安全・安心な医療の提供			
	ア 医療事故の予防・再発防止	Α	41	19
	イ 薬剤管理指導・栄養食事指導	Α	43	20
	ウ 院内感染発生防止	S	47	21
	エ 職員の行動規範と倫理の徹底	Α	49	22
	(2)診療体制の強化・充実	Α	51	23
	(3)医療の標準化の推進			
	ア 総合情報システム整備	В	53	24
	イ クリニカルパス、QI	Α	55	25
	(4)調査・研究の実施	Α	59	26
3 市」	民・患者サービスの向上			
l [(1)患者中心の医療の提供			
	ア インフォームドコンセント、セカンドオピニオン	В	61	27
	イ 患者満足度調査	Α	65	28
	ウ 裁判外紛争解決システム	Α	69	29
	(2)職員の接遇向上	Α	71	29
	(3)市民や患者にわかりやすい情報発信	В	73	30
4 地	4 地域医療ネットワークの推進			
	(1)地域医療連携の推進	В	75	32
[(2)地域医療への支援			
	ア オープンカンファレンス	В	81	33
	イ 医師不足地域等への人的支援	Α	85	35
5 教	育及び人材育成			
T T	(1)教育・人材育成の強化	Α	87	36
6 保	健・医療・福祉連携への貢献			
	(1)保健医療福祉行政への協力	В	91	37
	(2)疾病予防の取り組み	Α	93	38
第2 業務	運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置			
1 業	務運営体制の構築			
[(1)業務運営体制の構築	Α	97	39
	(2)多様な人材の確保	Α	99	40
	(3)外部評価等の活用	Α	101	41
2 職	員のやりがいと満足度の向上			
[(1)研修制度の充実及び資格取得への支援	Α	103	42
	(2)適正な人事評価制度	В	105	43
	(3)職場環境の整備	A	107	44
第3 財務	内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置			
	続可能な経営基盤の確立	Α	109	45
	入の確保及び費用の節減	В	111	46
	也業務運営に関する目標を達成するためとるべき措置			.5
	市民病院の整備	S	115	48
	原福祉戦略への貢献	В	119	49